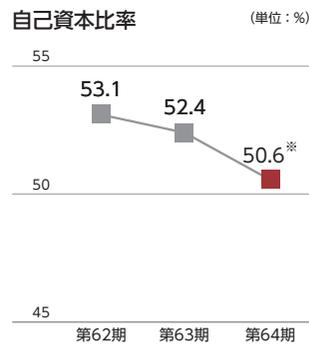
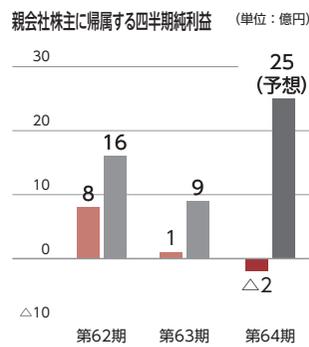
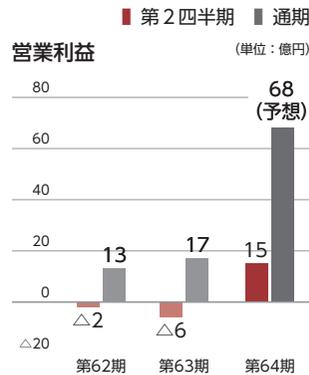
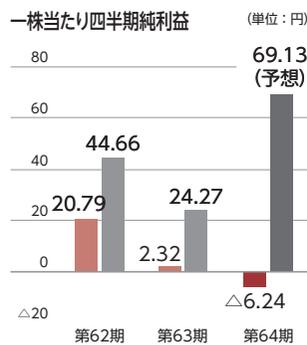
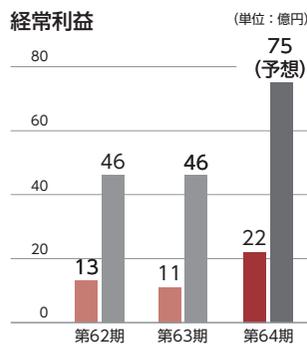
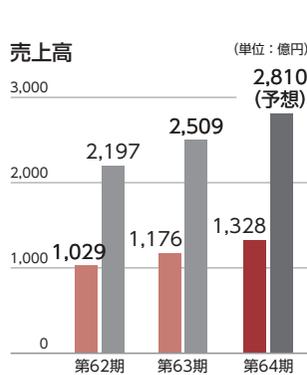


売上高  
1,327億72百万円  
(前年同四半期比 12.9%増)

営業利益  
15億48百万円  
(前年同四半期比 一%)

経常利益  
22億7百万円  
(前年同四半期比 92.5%増)

親会社株主に帰属する四半期純利益  
△2億21百万円  
(前年同四半期比 一%)



(注) 連結財務ハイライト中の記載数値は、四捨五入にて表示しております。

■ 会社概要

設立 昭和29年4月7日  
本店 東京都昭島市松原町3丁目3番7号  
TEL 042-546-8111  
資本金 9,040百万円  
従業員数 10,915名(連結) 1,462名(単体)  
主要な事業内容 自動車座席・座席部品の製造及び販売  
ホームページ http://www.tachi-s.co.jp/

■ 役員

|                 |              |
|-----------------|--------------|
| 代表取締役会長・最高経営責任者 | 田口 裕史        |
| 代表取締役社長・最高執行責任者 | 中山 太郎        |
| 代表取締役・相談役       | 齊藤 潔         |
| 取締役・副社長         | 野上 義之        |
| 取締役・専務執行役員      | 三木 浩之        |
| 社外取締役           | 木津川 迪治 木下 俊男 |
| 常勤監査役           | 原田 文雄 窪田 清夫  |
| 社外監査役           | 松尾 慎祐 小澤 伸光  |

■ 株式の状況

発行可能株式総数 140,000,000株  
発行済株式の総数 36,442,846株  
株主総数 3,671名

■ 株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日  
定時株主総会 毎年6月下旬  
基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当 毎年3月31日  
中間配当 毎年9月30日  
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

単元株式数 100株  
株主名簿管理人及び  
特別口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

住所変更、その他お問い合わせ先

|        | 証券会社に口座を開設されている株主様 | 証券会社に口座を開設されていない株主様<br>(特別口座に記録されている株主様)           |
|--------|--------------------|--|
| 郵送物送付先 |                    | 〒168-0063<br>東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 電話番号   | お取引の証券会社           | 0120-782-031 (フリーダイヤル)                             |
| 取次窓口   |                    | 三井住友信託銀行株式会社 全国各支店                                 |

未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

第64期 中間報告書

平成27年4月1日▶▶平成27年9月30日

株式会社タチイス  
(証券コード: 7239)

株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社、第64期第2四半期連結累計期間の決算を終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。



代表取締役社長

中山 太郎

業績の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費が勢いに欠ける状況が続いておりますが、政府と日銀による経済政策の効果や、円安などの影響により緩やかな回復基調が見られました。また、海外におきましては、米国経済は個人消費の回復により堅調を持続しておりますが、東南アジアやブラジル経済の長期低迷、及び中国経済の成長鈍化などもあり、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内の販売台数は低水準で推移しており、特に軽自動車については、軽自動車税増税の影響による販売減少が依然続いております。海外におきましては、東南アジア、ブラジル市場で低迷が長引き、中国市場で成長が鈍化しておりますが、北米市場などの需要は堅調に推移いたしました。

このような経営環境のもと、当第2四半期連結累計期間における業績は、国内販売は減少したものの、中南米及び中国での販売増加、また、ドル高による円換算額増加等により、売上高は1,327億7千2百万円(前年同四半期比12.9%増)となりました。利益面につきましては、海外での売上高増加による利益貢献等により、営業利益は15億4千8百万円(前年同四半期は営業損失5億9千4百万円)となりましたが、新興国通貨安による為替差損の発生等により、経常利益は22億7百万円(前年同四半期比92.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純損失では、2億2千1百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益8千4百万円)となりました。

■第44回 東京モーターショー2015へ出展

当社は、2015年10月29日(木)から11月8日(日)まで、東京ビッグサイトで開催された『第44回 東京モーターショー2015』に出展いたしました。

今回のモーターショーでは、「安心 そして ワクワク」を出展テーマとし、Global Seat System Creatorとして世界のお客様に「安心」をお届けする確かな技術の一例を紹介しました。また、将来のシート像を具現化した、コンセプトシート「Concept X-2」や、タチエス独自の縫製技術を活用した「Concept Kissekae」と素材メーカーと協業した「新意匠のトリムカバー」で、未来の「ワクワク」を提案いたしました。



展示ブース全景

■主な展示品

- (1) Concept X-2  
人体の支持に最適化した最少の着座面の追求と、新骨格による高強度・スリムシート構造が特徴の新開発コンセプトシートです。
- (2) Concept Kissekae  
タチエスの縫製技術を活用した着せ替えシステムの提案です。気分やシーンに応じて、シートの装いを簡単に着せ替えられます。
- (3) タチエス独自の縫製トリムカバー技術  
・3-D Quilting™  
・GlueAnchor™  
・SoftShell™
- (4) 素材メーカーとの協業による新意匠提案  
セーレン株式会社の独自の印刷技術「Viscotecs®」及び高級PU合皮「QUOLE®」と、タチエス独自の縫製トリム技術のコラボレーションにより、Kissekae トリムカバーの新しい表現と新価値の創造に挑戦しました。  
※Viscotecs®とQUOLE®は、セーレン株式会社の商標です。
- (5) TTK&TOPS  
世界中の得意先ニーズに応える2系列のフロントシートフレームを紹介します。TTKフレームは、安全・軽量・コンパクトで、高い汎用性を兼ね備えた世界標準骨格。TOPSは、地域適合を狙った新系列フレームです。



Concept X-2



Concept Kissekae



3-D Quilting™



Kissekaeトリムカバー



TTK&TOPSフレーム

株主優待制度について

当社では、株主の皆様への利益還元のひとつとして、当社株式1単位(100株)以上ご所有の株主様を対象に、下記の基準により株主優待制度を実施しております。

■ 株主優待 (QUOカード) 支給基準

| ご所有株式数             | 中間<br>(基準日9月30日) | 期末<br>(基準日3月31日) |
|--------------------|------------------|------------------|
| 1,000株以上           | 1,000円券          | 3,000円券          |
| 100株以上<br>1,000株未満 |                  | 1,000円券          |



QUOカード 3,000円券



QUOカード 1,000円券

Locations グローバル拠点

●開発/総括 ●シート事業 ●縫製事業 ●シートフレーム/機構部品事業 ○子会社 □株 関連会社

